2007 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
国語科教材研究Ⅱ	文学部日文３回生 教育教福３回生	笹川　博司

授業テーマ

教材として随筆と作り物語を研究する

授業の概要と目標

随筆というジャンルを創造した『枕草子』と、作り物語の最高峰『源氏物語』の国語科教材としての価値を分析しながら、生徒を惹きつける深い読み方を研究する。

敬語や語り口に細心の注意を払いながら、正確に、かつ臨場感溢れた豊かかな読み方を身につけることが目標となる。

評価方法

レポート提出、出席点を総合して評価する。

テキスト	著者	出版社
第１回の講義において、プリントを配付する。		

参考書	著者	出版社

授業スケジュール・内容

1　オリエンテーション
2　『枕草子』「大進生昌が家に」
3　同上
4　同上
5　『枕草子』「うへにさぶらふ御猫は」
6　同上
7　『枕草子』「すさまじきもの」「ありがたきもの」「かたはらいたきもの」
8　『枕草子』「にくきもの」
9　同上
10　『枕草子』「心ときめきするもの」「過ぎにしかた恋しきもの」
11　『枕草子』「中納言参りたまひて」
12　『枕草子』「二月つごもりごろに」
13　『枕草子』「はしたなきもの」「うつくしきもの」「心もとなきもの」
14　『枕草子』「雪のいと高うはあらで」「五月ばかりなどに山里にありく」
15　『枕草子』「九月二十日あまりのほど」「月のいとあかきに」「雪のいと高う降りたるを」
16　『源氏物語』桐壺
17　同上
18　同上
19　『源氏物語』若紫
20　同上
21　同上
22　『源氏物語』薄雲
23　同上
24　同上
25　『源氏物語』若菜上
26　同上
27　同上
28　『源氏物語』柏木
29　同上
30　同上、まとめ